



チーム りきごう

学校通信

11号 力合小学校

校長 岡崎 雄治

早いものでもう三月を迎えました。先週六年生を送る会・送別遠足が行われ、今の学年で登校するのも残り三週間ほどとなりました。この一年間、子どもたち一人ひとりが自らの目標に向かって一步前に踏み出すことができるよう教職員一同努めてまいりました。行き届かない点もあったかと思いますが、日頃から本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。卒業式・修了式まで一日一日を大切に過ごしてまいります。

主体的な学びに関する一考

学校では子どもたちの「知・徳・体」をバランスよく伸ばすことを目指します。知育・徳育・体育とも言えますし、かしく、やさしく、たくましくなどと表したりもします。

さて、お子様のこの1年間の上記三点に関する成長の様子はどうだったでしょうか。知識に関しては、各教科等の学習で当該学年の学習内容を学び、テスト等でその定着度を確認してきました。年度末のこの時期は1年間の学習の総まとめとして復習にも取り組んでいます。心の面では、毎週の道徳科の授業を始め、いじめ根絶月間や心かがやけ月間、その都度起こる様々な問題への対応等を通して、自分と同じように他の人も大切な存在であることを理解し、それが具体的な言動に表れるように考えを出し合ってきました。健康についても病気や怪我の予防、体力向上など自分自身の課題と向き合う機会が幾度もあったことと思います。

これらを毎日の授業を中心に子どもたちは学んでいるわけですが、そこへの関わり方としては子どもたちが自ら進んで学習活動を展開していくことが重要というのも広く共有された価値観だと言えるでしょう。

たしかに、どのように学ぶかは重要ですが、学んだことがしっかりと身につけていること、そして、身につけたことをいかすことができることが本丸でしょう。「わかる・できる」が増えれば自ずと主体的に取り組むでしょうし、学んだことをいかす場をどのように設定し、そこに至るまでに「わからない・できない」をどう指導・支援していくかが我々教師の役割になります。

3年生以上の子どもたちには、今年度の市学力調査結果が出ています。結果を分析し次のステップへと繋げていくことで「主体的な学び」の実現を目指します。

今年度の学校通信より

4月の第1号に「この学校通信で校長としての考えや思いをお伝えしてまいります」と書きました。以下は各号の小見出しです。

- 第1号「始業式・入学式の話より」「149年目です」
- 第2号「多様性・多面的な見方」「星野さんの詩画との出会い」
- 第3号「かくれんぼができない」「種をまくほうが大切です」
- 第4号「1学期を振り返って」「家庭教育学級より」
- 第5号「2学期がスタート」「親子清掃ありがとうございました」
- 第6号「二十四節気」「集団宿泊教室を終えて」
- 第7号「心かがやけ月間」「とねりこ音楽会」
- 第8号「幼稚園・保育園・校区小中学校との連携」「人権集会」
- 第9号「明けましておめでとうございます」「リーディングDXスクール事業」
- 第10号「教育活動の振り返り」「防災の意識」

全国一斉休校中の4月に赴任し、教頭として4年校長として1年力合小学校で過ごしてきて感じたことを含め発信してまいりました。タイトルを見てどんな内容だったか気になった際は、学校ホームページに掲載していますのでご覧ください。

まだまだ十分ご期待に応えることができていない部分もあると思いますが、この先ますます学校とご家庭・地域が連携して子どもたちのためにできることを協働で行なっていくようになっていくでしょう。校名のとおりに「力を合わせる」取組をますます充実させていきたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力よろしく申し上げます。

今年度残りわずかですが、学校にお越しの際は今年度の学校経営等についてのご意見ご感想もぜひお聞かせいただければ幸いです。今年度も大変お世話になりました。ありがとうございました。

追伸:第3号の「ゆあーんゆよーんゆやゆよん」は何を表しているか思い付きましたか?

3月の 保健目標 健康生活のふりかえりをしよう

生活目標 ふくそうを整え、あいさつ、そうじをがんばろう